

立命館大学食マネジメント学部の学生がパークでフィールドワーク グッズやメニューの商品開発に挑戦！

2024年6月3日（月）



アドベンチャーワールドを運営する株式会社アワーズ（本社：大阪府松原市、代表取締役社長：山本雅史）は、立命館大学（京都府京都市、学長：仲谷 善雄 様）と相互に連携・協力を図ることにより、産学連携の相乗効果を発揮させ、学術研究・教育、地域社会の発展及び人材育成への貢献を目的として、2023年12月に包括連携協定を締結しています。

4月に開講した立命館大学政策科学部とのビジョン特殊講義につづき、第二弾として2024年6月3日（月）に立命館大学食マネジメント学部の3年生19名がパークに来園し、ギフトショップのグッズや飲食店のフードメニューなど、パークでの販売を目指して商品開発に挑戦するキックオフとなるフィールドワークを実施します。学生たちには、パーク内ギフトショップのグッズや飲食店のフードメニューに関連する課題を学生の視点で考え、商品開発の過程を学んでいただきます。

※報道関係者の皆様へ

以下の日時にフィールドワークの様子をご取材いただけます。

日 付：6月3日（月）

時 間：午前9時00分～午後4時00分

場 所：アドベンチャーワールド内オフィス（麗しの我が家）

※取材をご希望の場合は、事前にご連絡をお願いいたします。

■アドベンチャーワールドと立命館大学との繋がり

立命館大学とは、大阪いばらきキャンパスにて毎年開催される「Asia Week 立命館でアジアとつながる国際交流フェスタ」に参画し、ともに地域の活性化に尽力してまいりました。2023年12月に包括連携協定を締結後、具体的な取り組みの一つとして、2024年度春学期より立命館大学政策科学部との連携科目として、ビジョン特殊講義『アドベンチャーワールドから学ぶD&I経営の本質』を開講しています。



「Asia Week ～立命館でアジアとつながる国際交流フェスタ～」
パンダ飼育スタッフによる特別講演の様子



連携科目ビジョン特殊講義の様子



【アドベンチャーワールド「SDGs宣言・パークポリシー」】 <https://www.aws-s.com/parktheme-sdgs/>

アドベンチャーワールドは、「ここにスマイル 未来創造パーク」として、すべての生命にSmile（しあわせ）が溢れる豊かな未来の地球の姿をパークで体現します。パークという”小さな地球”を通して、関わるすべての人の人生が豊かになるように、動物たちの生命がずっとつながっていくように、自然や資源が循環し再生するように、未来のSmileを創り続けていきます。

【SDGsについて】

SDGsとは「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」のことです。社会が抱える問題を解決し、世界全体で2030年をめざして明るい未来を作るための17のゴールと169のターゲットで構成されています。2015年9月、ニューヨーク国連本部において193の加盟国の全会一致で採択された国際目標です。

